

埼玉大学紀要

(教養学部)

第56巻(第2号)

2021

(目次)

情報システムの観点から捉えた社会の情報化に関する考察	内 木 哲 也	……(1)
埼玉県における精神保健医療の課題	近 江 翼	……(15)
「竹島問題」という問題(続)	権 純 哲	……(33)
精神疾患の流行に関する社会学的研究(2)	佐 藤 雅 浩	……(53)
集団間関係への社会的影響モデルの視点	高 木 英 至	……(75)
ヴァティカン図書館所蔵ギリシア語詩篇写本 1927 番 第 1-2 葉に関する記述	辻 絵 理 子	……(97)
Scientific Analysis on the glass and stone artifacts in Ulaanbaatar State University	中 村 大 介 田 村 朋 美 藁 科 哲 男 ディーマージャフ・エルデネバートル	……(105)
時間知覚と時間の流れ	星 野 徹	……(117)
柳田国男の協同組合思想と日本の農業協同組合	三 浦 敦	……(133)
「第3世代」としての編集 —カフカ『審判／訴訟』の編集・翻訳プロジェクト—	明 星 聖 子	……(151)
章配列の決定不可能性 —カフカ『審判／訴訟』の編集・翻訳プロジェクト—	森 林 駿 介	……(165)
Westliche Mode im Medienspiegel der Meiji-Zeit	ラース・ベルトラム	……(181)
欧陽修の詞について	塚 本 嘉 壽 松 原 公 護 林 潔	……(223)
志賀親朋書翰集翻刻(一)	沢 田 和 彦 畠 山 雄 三 郎	……(203)

埼玉大学教養学部

埼玉大学紀要(教養学部)投稿規程

(名称及び発行)

- 第1条 埼玉大学紀要(教養学部)と称し、英語名を Saitama University Review (Faculty of Liberal Arts) とする。
- 2 埼玉大学紀要(教養学部)(以下「紀要」という。)は、埼玉大学大学院人文社会科学研究所(学際系)教員(以下「本学部教員」という。)等の学術研究成果を発表することを目的とし、原則として年2回発行し、2号分をもって1巻とする。

(投稿資格)

- 第2条 紀要へ投稿できる者は、原則として本学部専任教員および本学部の非常勤講師とする。但し、教養学部紀要編集委員会(以下「編集委員会」という。)および教養学部学部長室(以下「学部長室」という。)が必要と認めた場合は、本学部教員以外の者にも投稿を許可することができる。
- 2 共著の場合は、本学部専任教員が主たる研究者となり執筆したものに限る。

(論文等の掲載の可否)

- 第3条 掲載の可否は、編集委員会が決定する。

(不正行為の防止)

- 第4条 本誌に投稿する論文等は、いずれも他に未発表のものに限る。他の学術誌等に投稿済のものへの投稿は二重投稿とみなし、本誌での掲載を認めない。
- 2 投稿論文の研究あるいは執筆において重要な貢献をなしていない者が著者となることはできない。また、不適切なオーサーシップの疑義があると学部長室が認めた投稿論文等は、本誌への掲載を認めない。

(掲載順序)

- 第5条 掲載順序は、原則として、横書き、縦書きそれぞれの投稿者氏名の50音順とする。

(経費)

- 第6条 紀要発行に要する経費は、原則として学部負担とする。
- 2 カラー印刷など特殊な印刷を要する場合、その印刷経費は原則として投稿者負担(運営費)とする。
- 3 別刷りの経費は原則として投稿者負担(運営費)とする。

(著作権等)

- 第7条 本文の一部や図・表・写真等を他の著作物から転載したり、オリジナルを掲載する場合、著作権に関わる問題や法令上の手続きは、投稿者があらかじめ処理するものとする。それらについて問題が生じた場合は、その責は投稿者が負うものとする。
- 2 投稿者は、埼玉大学に対して、当該論文等の印刷、電子的記録媒体(USBメモリ等)への変換・複製、学内外への配布を原則として許諾するものとする。
- 3 投稿者は、埼玉大学及びこれが委託する機関等に対して、当該論文等の送信可能化・コンピュータネットワーク等での学内外への公開を原則として許諾するものとする。

埼玉大学紀要(教養学部) 第56巻(第2号)

2021年3月31日 印刷
2021年3月31日 発行

編集兼 埼玉大学教養学部
発行人 さいたま市桜区下大久保255番地

印刷所 有限会社 大谷製版
埼玉県さいたま市見沼区深作3-33-12

Saitama University Review

(Faculty of Liberal Arts)

Vol. 56 (No. 2)

2021

Contents

Informational Society from a Viewpoint of Information System Design	UCHIKI Tetsuya	(1)
The challenges of mental healthcare system in Saitama	OMI Tsubasa	(15)
Problems with “ <i>The Takeshima Mondai</i> ”	Kwon, Soon Chul	(33)
Sociological Studies on the Epidemic of Mental Disorders (Part2)	SATO Masahiro	(53)
The Social Impact Perspective on Intergroup Relations	TAKAGI, Eiji	(75)
A Further Description of Cod. Vat. gr. 1927, ff.1-2: A Comparison with Marginal Psalters	TSUJI Eriko	(97)
Scientific Analysis on the glass and stone artifacts in Ulaanbaatar State University	Daisuke NAKAMURA Tomomi TAMURA Tetsuo WARASHINA Diimaajav ERDENEBAATAR	(105)
Temporal Perception and the Flow of Time	Toru HOSHINO	(117)
Kunio Yanagita’s Theory of Cooperatives and Evolution of Japanese Agricultural Cooperatives	Atsushi MIURA	(133)
Editionspraxis der Dritten Generation: „Der Process“ von Franz Kafka als ein Editions- und Übersetzungsprojekt	Kiyoko Myojo	(151)
Zur Unbestimmtheit der Kapitelordnung: „Der Process“ von Franz Kafka als ein Editions- und Übersetzungsprojekt	Shunsuke MORIBAYASHI	(165)
Westliche Mode im Medienspiegel der Meiji-Zeit	Lars BERTRAM	(181)
On OU YANG XIU’s Ci-Poetry	TSUKAMOTO Yoshihisa MATSUBARA Kimimori HAYASHI Kiyoshi	(223)
Letters Written by Chikatomo SHIGA: Reprint (1)	SAWADA, Kazuhiko HATAKEYAMA, Yūzaburō	(203)

Faculty of Liberal Arts

Saitama University